

プログラム

市民公開講座 9:30～11:30

第1会場(2F さくら)

座長：芳賀 大輔(NPO 法人日本学び協会ワンモア)

ケアする人の対話力を上げる

堀越 勝 武蔵野大学 人間科学部 客員教授

教育講演1 12:20～13:50

第2会場(2F 小ホール)

座長：藤原 太郎(株式会社和ごころ)

学校作業療法の歩みと展望

—子どもと教師を助ける飛騨市の取り組み—

都竹 淳也 飛騨市長

教育講演2 14:00～15:30

第2会場(2F 小ホール)

座長：小川 泰弘(森ノ宮医療大学)

ゲーム依存症の現状と支援

—子どもたちを医療・家族・地域で支えるために—

松崎 尊信 国立病院機構久里浜医療センター 精神科 診療部長

教育講演3 14:30～16:00

第1会場(2F さくら)

座長：田中 歩(介護老人保健施設ヴァンサンク)

AIと予後予測が変える目標設定：作業療法の新たなエビデンス構築へ

友利 幸之介 東京工科大学 教授
日本作業療法士協会 理事

教育講演4 11:10～12:10

第2会場(2F 小ホール)

座長：寺村 肇(株式会社 Omitas)

ヘラルボニーの取り組み

鎌田 亮太朗 株式会社ヘラルボニー

SV 事例検討会① 10:00～11:30

第3会場(3F 銀杏)

[発達分野]

事例提供者：古西 彩夏(株式会社 OPLUS FLOW 八尾)

**作業に焦点を当てる臨床とは
—学校作業療法から見える作業療法士の資質と技術**

仲間 知穂 YUIMAWARU 株式会社 代表
日本学校作業療法研究会 会長

SV 事例検討会② 10:00～11:30

第4会場(2F 会議室 C・D)

[老年分野]

事例提供者：佐々木 美羽(医療法人えいしん会 岸和田リハビリテーション病院)

**作業療法で紐解く事例解決の道筋
—高齢者領域からの視点と学び**

田中 寛之 大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科 准教授

SV 事例検討会③ 12:30～14:00

第1会場(2F さくら)

[身体分野]

事例提供者：佐野 友香(医療法人錦秀会 阪和記念病院)

**対象者を中心としたオーダーメイドの臨床について
～Evidence practice の観点から～**

竹林 崇 大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科 教授

SV 事例検討会④ 12:30～14:00

第5会場(2F 会議室 A・B)

[精神分野]

事例提供者：辻 彩里(医療法人清風会 茨木病院)

**精神科作業療法における事例検討
—臨床実践の振り返りと多面的理解を通じた対話の場—**

稻富 宏之 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻
先端作業療法学講座脳機能リハビリテーション学分野 教授

大阪府作業療法士会特設委員会 ICT 委員会 企画 11:40～12:20

第1会場(2F さくら)

iPhone/iPad によるスイッチコントロールの体験

松尾 光晴 アクセスエール株式会社 代表

**脳卒中・頭部外傷後の運転再開を支援するために知っておきたいポイント
～支援を始めたい・支援が難しいと感じた人向け～**

牟田 博行 社会医療法人若弘会 介護老人保健施設竜間之郷

中岡 真弘 堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター

**アクティブラジニアのはたらくを考える
～180日の壁の向こう側～**

就労支援委員会

座長：岩倉 慶和(大阪急性期・総合医療センター)

**本人が語る「いま」と「未来図」
～未来を紡ぐ作業～**

大向 優貴 フジ住宅株式会社

**学校生活に関する保護者の語りからダウン症児の支援ニーズを探る
—SCAT分析を通じて—**

長尾 将利 藍野大学

丹葉 寛之 関西福祉科学大学

立山 清美 大阪公立大学

赤澤 育美 大阪発達総合療育センター

一般演題プログラム

第1セッション 10:00～11:00

第2会場(2F 小ホール)

[急性期①]

座長：熊野 宏治(松下記念病院)

O1 街並失認と道順障害を合併した症例に対する移動支援

前島 香月 地方独立行政法人市立吹田市民病院

O2 作業・遊びの活動の再開を支える装具デザイン
～母指 MP 関節過伸展障害3症例の実践から～

梅崎 大貴 医療法人徳洲会 八尾徳洲会総合病院

O3 しびれ同調 TENS を中心性脊髄損傷患者に実施したことが
ADL 向上に繋がった一症例

藤原 彩花 公益財団法人田附興風会 医学研究所 北野病院

O4 脳卒中後上肢麻痺および失語症事例に対する運動観察療法と
Transfer package の段階的適用が日常生活での麻痺手使用改善に及ぼした影響

日野 裕斗 大阪鉄道病院 リハビリテーション室

O5 医療的な関りを拒否する対象者に向け、対象者個人の自由を尊重することで
関係性を構築し退院後の医療へと繋がった事例について

中井 恭子 社会医療法人北斗会 さわ病院

第2セッション 11:40～12:30

第3会場(3F 銀杏)

[回復期①]

座長：松本 祥平(渡辺病院)

O6 左基底核梗塞による重度右片麻痺症例に対し、
細分化したトイレ動作訓練で自宅生活を可能とした一例

上野 美沙希 一般財団法人岸和田農友協会 岸和田平成病院

O7 食事姿勢に生活行為向上マネジメントを用いた事で自己摂取獲得出来た一例

木許 裕章 社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院

O8 上肢用ロボットと課題指向型訓練の併用
「手の動かし方がわからない」と訴える事例への介入報告

江南 伶捺 社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院

O9 おにぎり作りを通じて自発性と注意散漫さが改善し ADL の自立度向上と
介護負担度軽減を認めた認知症患者
—作業療法士 80 名の実践知に基づく高品質活動プログラムの効果—

中川 友紀 大阪人間科学大学 保健医療学部 作業療法学科

O10 作業療法士の関わり方の工夫により対人交流技能が改善した気分変調症の事例

中原 健侍 社会医療法人三上会 東香里病院

[就労①]

座長：巽 絵理(関西医療大学)

- O11 意欲低下を伴う利用者への就労支援
～仕事の価値観を共有し新規就労に至った一症例～

紀 皓大 大阪府立障がい者自立センター

- O12 リラグゼーションプログラムが自律神経機能に与える影響について
奥谷 研 兵庫医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科

- O13 精神科デイケアにおいて職場復帰に向けた睡眠状態の改善と
自信の回復がみられたうつ病の一症例

川村 明代 大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部

- O14 パラレルな場を用いた作業療法により
就労移行支援事業所への通所に至った摂食障害患者の一例

平井 敦登 医療法人栄仁会 宇治おうばく病院 精神科作業療法室

- O15 中河内ブロックにおける「よろずや相談会」の活動報告
—多様な相談を通じた支援と学びの実践—

本多 伸行 関西福祉科学大学

[急性期②]

座長：木瀬 憲司(ボバース記念病院)

- O16 肩周囲筋力低下と軽度の処理速度低下を呈した脳梗塞患者に対する
MT車運転再開支援の一症例

西谷 美佑 地方独立行政法人市立吹田市民病院

- O17 椎弓形成術後1週間後に左上肢の筋力低下が生じた症例

田中 美里 社会医療法人大阪国際メディカル & サイエンスセンター 大阪けいさつ病院

- O18 パーキンソン病の線条体手に対する装具により食事動作が改善した一例

山中 優 JCHO 大阪病院 リハビリテーション室

- O19 パーキンソン病支援サポート入院における多職種協働介入

常深 志子 地方独立行政法人市立吹田市民病院

- O20 漠然とした不安を抱える自閉症スペクトラム障害患者に対し、
他職種連携のもと信頼関係を構築した事例

永森 涼那 社会医療法人北斗会 さわ病院

[回復期②]

座長：高原 利和(大阪たつみリハビリテーション病院)

- O21 新聞の聞き取り書字課題により、
社会への興味関心からコミュニケーション内容にも変化があった一例

畠 祐子 社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院

- O22 腹側視覚経路の障害を呈した症例への見当識入力方法の検討

瀬尾 真裕 公益財団法人唐澤記念会 大阪脳神経外科病院

- O23 拘縮肩を呈する中心性脊髄損傷患者に対し、
体外衝撃波治療を行い上肢機能および生活動作の改善を認めた事例

川枝 巧 社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション

- O24 重複した障害を有する症例に対する実動作訓練を通したアプローチ

高橋 五月 社会医療法人若弘会 わかくさ竜間リハビリテーション病院

- O25 痢性四肢麻痺児がトイレ動作の自立に挑んだ一例

嶋貫 公美 社会医療法人大道会 ボバース記念病院

[生活期①]

座長：高島 聰江(FLOW八尾)

- O26 発達性トラウマ障害(DTD)の可能性に着目した個別療育の実践
～OTによる環境へのアプローチの重要性～

西田 愛美 株式会社ピースプラント 発達支援ルーム ピースプラント東淀川2くみ

- O27 成功体験の積み重ねが難しい児に対して課題の選択に苦慮した一事例

苅谷 瑞穂 社会福祉法人愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター

- O28 動作の誘導が手がかりとなり動作獲得につながった乳児

林部 美紀 藍野大学

- O29 就学移行期から就学後における作業療法士の役割

前田 亮輔 こども発達支援ルーム PLANET

- O30 主介護者の介護負担感の軽減を目的とした通所介護再開に向けた関わり
—介護負担感の軽減に至らなかった事例の一考察—

高藤 美紗 メディケア・リハビリ訪問看護ステーション

- O31 作業療法の知識・技能でスポーツに関わる方法

山田 隆人 関西医療大学 保健医療学部 作業療法学科

[その他]

座長：田中 宏明(大阪公立大学)

O32 障害者を取り巻く性の課題

山本 春輝 医療法人穂翔会 村田病院

O33 大阪府下における発達関連施設および作業療法士の現状と地域連携の今後について

辻 薫 大阪人間科学大学

**O34 摂津市教育委員会における作業療法専門員としての実践報告
—2年間の活動を振り返って—**

梅原 有紗 摂津市教育委員会事務局 教育総務部 教育支援課

O35 園芸活動の回数が ADL や QOL に与える影響について

二見 友紀 社会医療法人生長会 阪南市民病院

**O36 高齢者の興味・関心におけるオキュペーション・プロファイル：
潜在クラス分析を用いた尺度の構成概念妥当性検証**

中原 啓太 関西福祉科学大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻

**O37 新人作業療法士教育における MTDLP 活用と自己効力感への影響
—多層ベースラインデザインによる検証—**

藤井 和正 社会医療法人生長会 ベルピアノ病院

[生活期②]

座長：出口 恵(ベルピアノ病院)

**O38 当事者・家族会への参加を通しピアサポートの効果が得られた
外来リハビリテーションの症例**

武平 孝子 医療法人はあとふる 八尾はあとふる病院

**O39 本人らしさを尊重した認知症高齢者への作業療法
～人間作業モデルを用いて BPSD が軽減した事例～**

岡田 実莉 医療法人弘善会 介護老人保健施設 アロンティアクラブ

O40 三島ブロック発達チームでの切れ目のない発達支援を目標とした活動報告

中野 翰介 社会福祉法人摂津市社会福祉協議会

O41 心臓移植を待ちながら、新たな可能性への挑戦

立口 俊寛 和泉リハビリ訪問看護ステーション

**O42 摂津市介護給付費適正化事業における住宅改修でのリハビリテーション専門職の
令和6年度の取り組みについて**

重田 寛人 一般財団法人摂津市保健センター

[学生]

座長：井口 知也(大阪保健医療大学)

O43 依存症支援における作業療法士の専門性

田中 咲穂 森ノ宮医療大学 作業療法学科

O44 精神障害者を対象とした競技性スポーツは、選手の人生にどのような影響をもたらすのか

吉森 樹里 森ノ宮医療大学 作業療法学科

O45 社会的ストレス下における痛覚変調と社会的能力の関係：予備的分析

川西 由美子 兵庫医科大学 リハビリテーション学部

**O46 保育園に在籍する「支援を要する子ども」に対する災害対策について
—作業療法士にできることは—**

木下 京香 大阪医療福祉専門学校 こどもリハビリテーション支援専攻科

O47 若年層を対象とした就労支援プログラムの有効性：システムティックレビュー

荒川 美佐 藍野大学 医療保健学部 作業療法学科

O48 高齢者におけるスマートフォン操作能力と社会参加・生活機能との関連性

矢部 ひかる 大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻

[就労②]

座長：櫛田 理彩(三家クリニック)

O49 ぼくの自立生活 —社会参加から社会貢献に想いが変化したきっかけ—

森田 智也 和泉リハビリ訪問看護ステーション

O50 初めて障害者雇用を行う事業主への支援 ~“障害”より“個人”に目を向けた関わり～

米倉 真菜 株式会社プラスリンクス

**O51 福祉領域での作業療法士の役割
—就労アセスメントの実践から見えてきた現場での変化—**

民谷 みはる 泉州中障害者就業・生活支援センター

**O52 後天性脳損傷者の作業スキルの再考と協業：
就労継続支援 B型事業所での工程分析を用いた事例報告**

清水 大輔 兵庫医科大学 リハビリテーション学部 作業療法学科

O53 ビデオクリップを用いた社会認知機能評価尺度の開発

—The Awareness of Social Inference Test-Short version (TASIT-S) 日本語版の社会実装に向けた認知デブリーフィングより—

仲西 美穂 NPO 法人日本学び協会 ワンモア